



～相手の立場を考え、助け合い、協力できる生徒の育成～ 「募金活動を行いました」

生徒会本部役員の発案により、7月30日(火)31日(水)の2日間、「能登地震被災者支援のための募金活動」を実施しました。企画立案から実施までの期間が短かったにもかかわらず、本部役員を始め一般生徒延べ**32名**が参加しました。場所は、ベルク大泉店の入り口付近で、両日とも12時から16時まで4時間を1時間交替で行いました。2日間で**180,254円**という大金が集まりました。活動中は、地域の方々から募金だけでなく、飲み物等の差し入れもいただきました。

募金活動を通して、生徒たちは被災されている方々への物的な支援に貢献できただけでなく、善意ある大泉町の方々がたくさんいらっしゃることを改めて知ることができました。そして、何よりも生徒自身にとって、「**他を思いやる心**」や「**コミュニケーションの能力**」等を育む貴重な機会になりました。この場をお借りして、関わっていただいたすべての方に感謝申し上げます。これからも、生徒が地域の一員であるという自覚を持って、生活してくれることを期待し、保護者・地域の方々と一緒に育てていきたいと思えます。

～自己課題を自ら切り拓く、たくましい生徒の育成～ 「2年生・職場体験学習を行いました」

2年生は、9月17日(火)～19日(木)の3日間、総合的な学習の時間の授業として職場体験学習を行いました。町内を中心に、役場・消防署・警察署・図書館・学校・幼稚園・保育園・薬局・自動車工場・花屋・ペットショップ・動物病院・スイミングスクール・ラジオ局・美容院・飲食店・スーパーマーケット・書店・量販店など、様々な分野の事業所にご協力いただき、生徒を受け入れていただきました。生徒は、1年生の時に調べた「**職業**」について、実際に体験することを通して、「**働くことの大変さ**」「**働くことの大切さ**」「**他人の役に立つ喜び**」など、様々なことを学び、成長することができました。

お忙しい中、生徒を受け入れていただいた事業所の皆様に心より感謝申し上げます。「お世話になりました。ありがとうございました。」

【目的】

- 実社会で勤労生産・奉仕的活動を体験することにより、豊かな感性や創造性を高め、将来の職業選択の参考となるやりがいや厳しさなど勤労の尊さや意義を学ぶ。
- 職業に誇りと責任を持って働く人々に接し、将来の自分の目標や生き方について考えるきっかけとする。
- 学校・家庭・地域社会の連携のもと、地域の人々への感謝の気持ちを持ち、郷土を愛する心を育てる。

～心身ともに健康で、自主的に行動できる生徒の育成～ 「1年生・林間学校へ行ってきました」

1年生は、9月17日(火)～19日(木)の3日間、前橋市赤城少年自然の家に宿泊し、以下の目的で、「**林間学校**」を実施しました。生徒はこの3日間、「**親の手を借りずに自分のことは自分でする体験**」を通して、様々なことを学びました。特に「**親への感謝の心**」を育むことができたと思えます。今後は、3日間の経験を基に、更に成長してくれることを願っています。

【目的】

赤城山の大自然の中で、宿泊訓練、カッター訓練、登山訓練等を通して、集団生活の楽しさとマナーを体験すること。また、自然とのふれあいや環境の問題等の学習から、赤城山への知識・理解を深めるとともに、郷土愛を高めることを目的とする。

次は、**11月1日(金)**に、文化むら大ホールで「**合唱コンクール**」が行われます。地域の方も鑑賞可能ですが、収容人数の関係で座席に限りがありますので、**地域の方で鑑賞をご希望される場合は、あらかじめ、教頭宛(62-2053)にご連絡いただければ幸いです。**